

当院の未収金管理

～病棟クレークと未収金管理～

石川県七尾市

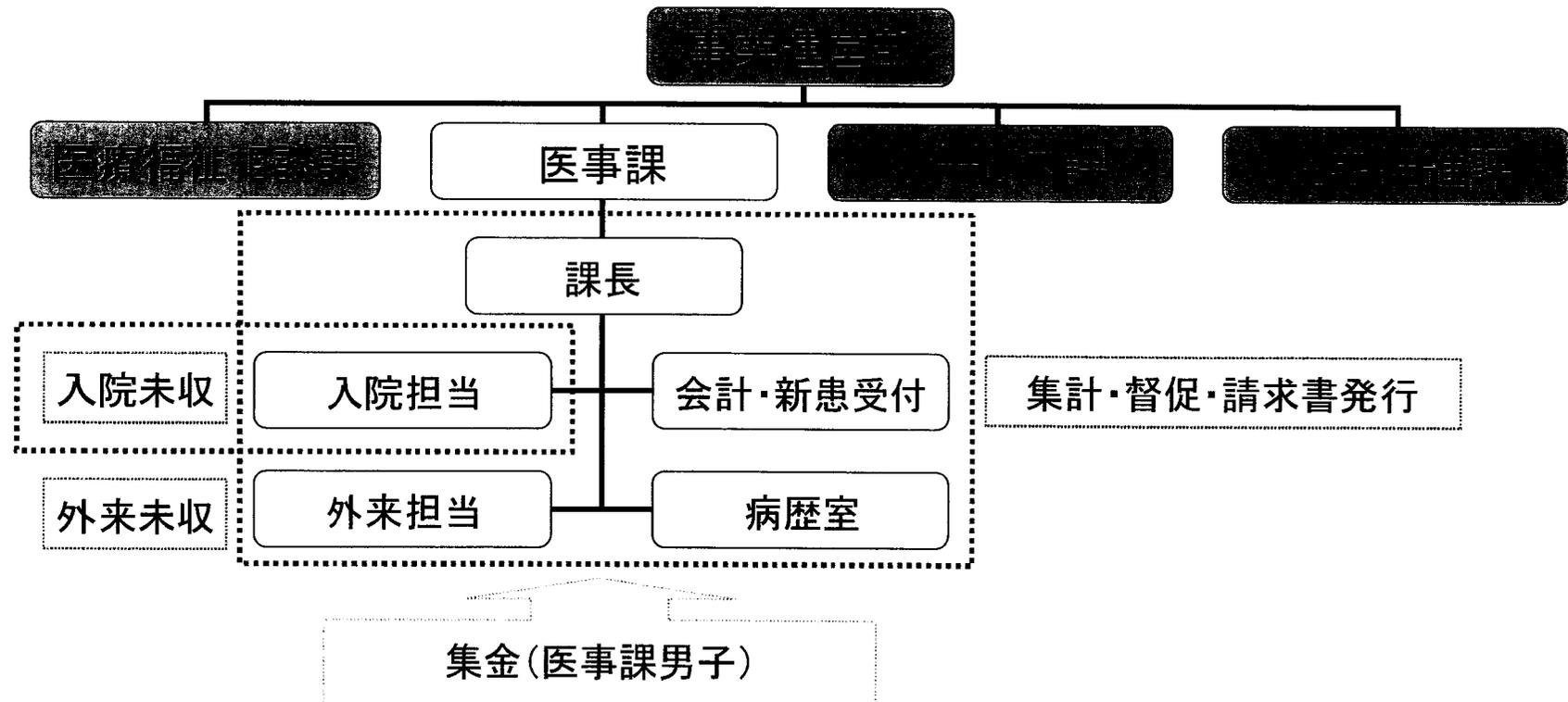
恵寿総合病院

医事課 山崎 茂弥

病院概要

名称	特別医療法人財団董仙会 恵寿総合病院
住所	石川県七尾市富岡町94番地
病床数	454床
新入院患者数	5,676名(平成18年度)
退院患者数	5,732名(平成18年度)
平均在院日数	15.2日(平成18年度)(一般病床)
その他	平成14年6月 電子カルテ導入 平成18年4月 DPC対象病院

医事課組織図と未収金担当



医事課の概要

H20/4/1	
入院グループ(病棟クラーク)	9名
外来グループ	21名
会計・新患受付	6名
病歴室(診療情報管理士2名)	4名
その他(事故・労災担当、係長、課長)	7名
合計(育児休暇含む)	47名

未収金管理のポイント

1. 未収金管理規程(院内の未収金管理体制)を作成したこと。
2. 入院未収金については、会計担当者から病棟ク
ラークを中心とした管理へ変更したこと。
3. 未収金削減に向けて、集金や督促など医事課全
員で活動したこと。

未収金管理における

3つのキーワード

1. 未収金の発生防止

院内システムの運用・院内連携により極力未収金の発生を防ぐ。

2. 早期回収

やむを得ず未収金が発生した場合は、早期に情報の把握に努め早期回収に努める。

3. 最小限の被害額

集金・公的補償制度等を利用し、被害額を最小限に留める。

何故、

病棟クラークの管理が必要か！

□ 病院収入の大半は入院収入である。

- ・ 入院の請求もれをなくす
- ・ 入院のサービスを良くする。
- ・ 入院の未収金の発生を防ぐ。

それでは、具体的に何をすれば良いか？

- ・ 病棟クラークが事務的なオリエンテーションを行う。
- ・ 病棟クラークが概算額をお知らせする。
- ・ 病棟クラークが未収金の督促を行う。

□ 責任体制を明確にする。

- ・ 未収金の発生防止・早期回収・最小限の被害額

入院から未収金発生後のフロー

	入院時 》》	入院中 》》	退院時》》	1週間後》》	2週間後》》
病棟クラー ク業務	オリエン テーション	定期請求	医療費概 算額案内	電話督促	電話督促
	未収金確 認	支払状況 確認	退院旨支 払い		支払状況 確認
	未収金 発生	》》》	カード支払	電話督促	保証人へ の連絡
			一部入金		集金依頼
			念書記載		念書の再 記載

入院から未収金発生後のフロー

	1カ月後 》》	6カ月後》》	1年後》》
病棟クレーク業務	督促状Ⅱ 発送		
	内容証明郵便 発送		
医事課長業務		弁護士催告状 発送	少額訴訟制度
			支払い督促
			善管注意

病棟クラーク業務

- 入院時オリエンテーションの実施
- 未収金の確認・督促
- 定期・退院請求
- 保険請求・レセプト作成
- 電子カルテ確認
- 診断書等の文書類の仕上げ

入院未収金管理の概要

～病棟クランクによる未収金管理の流れ～

《入院時》

入院時オリエンテーションの実施

- 1 医療費の支払方法・場所・時期・カード支払いの利用について
- 2 医療費の概算額・DPC請求について
- 3 高額療養費制度などの公的補償制度について
- 4 入院証書・室料差額同意書などの回収
- 5 保険証の確認
- 6 未収金の確認

入院未収金管理の概要

～病棟クラークによる未収金管理の流れ～

《入院中》

定期請求支払状況(月1回)の確認

- 1 支払いが滞っていないか
- 2 長期に入金がない場合
 - 医療福祉相談員(MSW)と相談
 - 公費適用の有無・高額療養費制度等の説明
- 3 上司への報告